

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成21年度病害虫発生予察防除情報第23号

たまねぎ 白色疫病、べと病、ボトリチス葉枯症の防除対策について

たまねぎの白色疫病、べと病については、平成21年度病害虫発生予察注意報第6号（平成22年2月12日付）にてお知らせしていますが、その後も曇雨天・高温の影響等により、引き続き病害の発生が多い状況です。下記に留意して防除指導をお願いします。

記

(1) 白色疫病

ア 3月上旬の巡回調査（15筆）の結果、発病株率は2.5%（平年0.2%）、発生圃場率は40.0%（平年6.7%）であった。

イ 向こう1か月の気温は高く、降水量は多い見込みであり本病の発生に好適である。

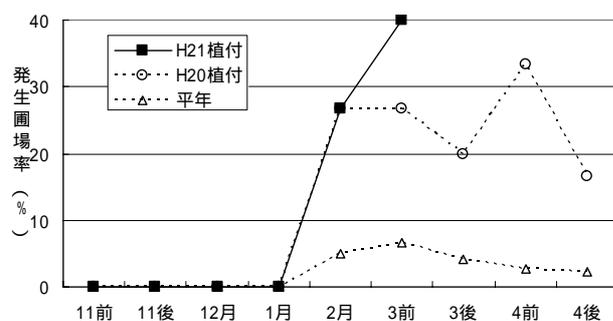


図1 タマネギ白色疫病発生圃場率の推移 (巡回調査)
平年:平成11年～平成20年の平均値(最大・最小除く)

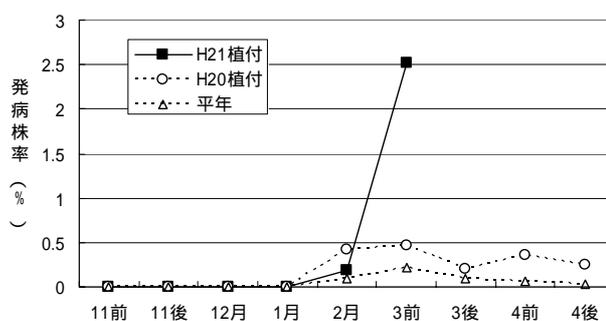


図2 タマネギ白色疫病発病株率の推移 (巡回調査)
平年:平成11年～平成20年の平均値(最大・最小除く)

(2) べと病

ア 3月上旬の巡回調査（15筆）の結果、発病株率は0.3%（平年0.1%）、発生圃場率は20.0%（平年2.5%）であった。

イ 向こう1か月の気温は高く、降水量は多い見込みであり本病の発生に好適である。

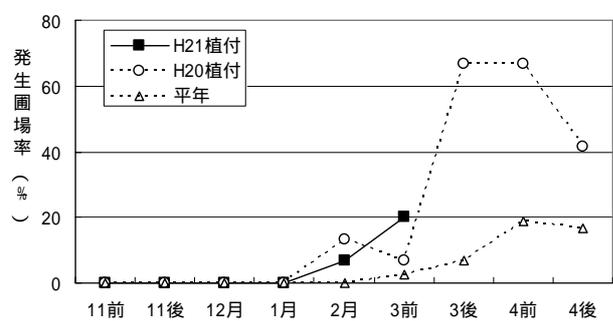


図3 タマネギべと病発生圃場率の推移 (巡回調査)
平年:平成11年～平成20年の平均値(最大・最小除く)

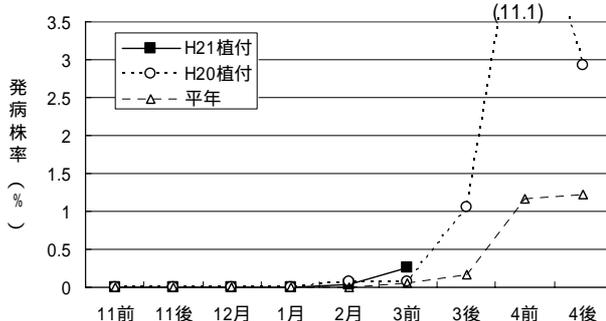


図4 タマネギべと病発病株率の推移 (巡回調査)
平年:平成11年～平成20年の平均値(最大・最小除く)

(3) ボトリチス葉枯症

ア 3月上旬の巡回調査（15筆）の結果、発病株率は3.1%（平年0.4%）、発生圃場率は33.3%（平年8.3%）であった。

イ 向こう1か月の気温は高く、降水量は多い見込みであり本病の発生に好適である。

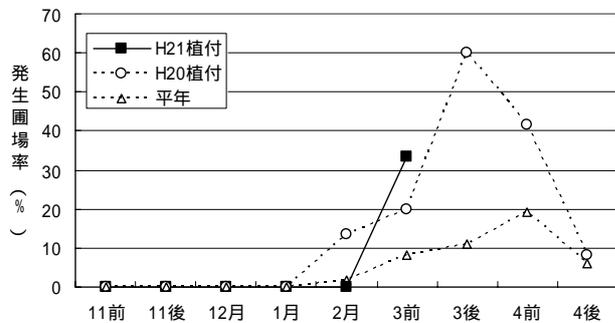


図5 タマネギボトリチス葉枯症 発生圃場率の推移
(巡回調査)
平年:平成11年～平成20年の平均値(最大・最小除く)

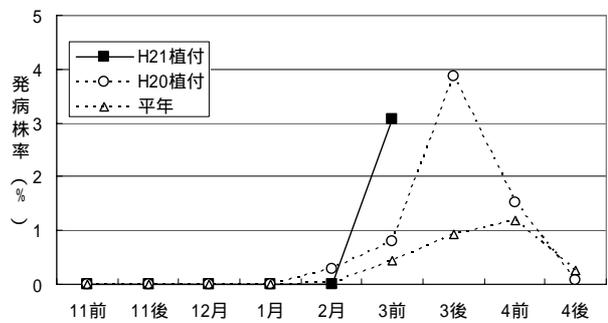


図6 タマネギボトリチス葉枯症 発病株率の推移
(巡回調査)
平年:平成11年～平成20年の平均値(最大・最小除く)

2. 防除対策

(1) 白色疫病

- ア 排水につとめ、過湿を避ける。
- イ 十分圃場観察を行い早期発見に努め、発生を認めたら速やかに薬剤防除を行う。
- ウ 罹病した葉、枯死した葉は感染源となるので、適切に処分する。

(2) ベと病

- ア 肥料切れしないように肥培管理を適切にする。
- イ 十分圃場観察を行い早期発見に努め、発生を認めたら速やかに薬剤防除を行う。薬剤耐性菌を生じるおそれがあるので、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。
- ウ 罹病した葉、枯死した葉は感染源となるので、適切に処分する。

(3) ボトリチス葉枯症

- ア 圃場の排水を良くする。
- イ 罹病した葉、枯死した葉は感染源となるので、適切に処分する。
- ウ 早期発見に努め、タマネギのボトリチス属菌による病害に登録のある薬剤で防除する。薬剤耐性菌を生じるおそれがあるので、同一系統の薬剤を連用しない。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027